

教頭会<教育理念を出すWS> R5.7.7 実施
意見まとめ

学校教育

ICT 機器を活用した新たな学びの創出と時代に応じた環境整備

- ・多くの人から学び、多くの人に伝える
- ・方法の工夫や創造、喜びや楽しさ
- ・好き、嫌いではなく、理科を通じて学ぶことの楽しさに気づかせる
- ・生徒にとっても教員にとっても安心、安全な学校に
- ・一人一人の力は限りがあるため、助け合い高め合うことができる
- ・自分にできることをする
- ・学ぶことの楽しさを知ることができる学校
- ・だれもがわくわくする学校をつくりたい

多様性を認める柔軟性とやさしい心の育成

- ・本音よりも建前を大切に
- ・人の輪、協調
- ・ルール、きまりを守る
- ・いのちを大切にする(自分も他人も)
- ・顔を見て、あいさつ等のコミュニケーションをとることができる

主体的に学び、挑戦を続けるたくましい心身の育成

- ・健康第一
- ・自主自律
- ・自律による調和を図る
- ・エビデンスに基づいた自由な発想で新しいものの見方をする

「楽しい授業づくり」のための教職員の育成と環境整備

- ・自身の仕事に充実感を、ほこりを、楽しみを
- ・チームとして強い
- ・一人一人の力は限りがあるため、助け合い高め合うことができる
- ・学び続ける教師
- ・課題の意義を明らかにし、ていねいに取り組む
- ・教育のプロフェッショナル
- ・やりがいを感じ、楽しく学ぶ(仕事をする)
- ・楽しく働く(自分も周りも)
- ・働きがい、達成感
- ・生徒にとって最後の受け皿となれる存在である
- ・学校が子、保護者とも安全で安心して過ごせる場として信頼感を構築

- ・自分も他の教員も働きやすい職場に
- ・人との良好な関係を築きながら、効率的に業務を進める
- ・顔を見て、あいさつ等のコミュニケーションをとることができる
- ・先生が生徒によりそえる(余裕がある)